

安全データシート

製品名 : Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni Spectroquant®

作成日 2002年06月05日
改訂日 2016年06月17日

1. 化学品及び会社情報

製品番号 : 114554
製品名 : Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni Spectroquant®
(Reaktionskuvette)
製品和名 : スペクトロクアント® ニッケル セル テスト 測定原理 : 測光分析 0.10 - 6.00 mg/l Ni
(Reaktionskuvette)
会社名 : メルク株式会社
住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
製品取扱部門 : メルクミリポア事業本部
MSDS発行部門 : EQJ部/RAグループ
電話番号 : 03-5434-5267
FAX番号 : 03-6369-8617
製造元 : Merck KGaA

2. 危険有害性の要約

GHS 分類基準に該当しない

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	CAS番号	EC番号
エタノール	21.1%	CH ₃ CH ₂ OH	(2)-202	公表	64-17-5	200-578-6
ヨウ素	0.4%	I ₂			7553-56-2	231-442-4

4. 応急措置

吸入した場合 :
直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。

皮膚に付着した場合 :
多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。

眼に入った場合 :
多量の水で瞼を開けたまま、よく洗浄する。
必要ならば、眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合 :
直ちに水(最大コップ2杯)を飲ませる。
不快を生ずる場合は、医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 :
刺激作用、呼吸器麻痺、皮膚炎、目まい、昏睡、酩酊、吐き気、嘔吐

医師に対する特別な注意事項 :
情報なし

5. 火災時の措置

消火剤 :
炭酸ガス, 泡, 粉末

不適な消火剤 :

製品番号 : 114554
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni
Spectroquant® (Reaktionskuvette)



作成日 2002年06月05日
改訂日 2016年06月17日

特になし

特有の危険有害性 :

可燃性物質を含有する。
火災時に有害ガスまたは蒸気を発生する。

消火を行う者の保護 :

適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他 :

消火に用いた排水による、河川や地下水の汚染を防ぐ。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 :

漏出物との接触を避ける。
蒸気を吸い込まないように注意する。
適切に換気すること。
作業の際には保護具を着用すること。

環境に対する注意事項 :

下水施設に流してはならない。

回収・中和等 :

排水口をふさぎ、飛散した漏出物は集め、ポンプで回収する。
吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所はきれいに清掃する。

その他 :

廃棄物の処理については第13項を参照のこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い :

漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
吸い込んだり眼や皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等、粗暴な取扱をしない。

衛生対策 :

Sec. 8 ばく露防止措置の衛生対策 参照のこと。

保管 :

容器は気密性を保つ。
乾燥状態で保管する。
換気のよい場所に保管する。
点火源、熱源を避けて保管する。
常温 (15~25°C) で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置 :

設備対策 :

取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。
関係法規に従い、十分な設備対策を行う。

衛生対策 :

適切な保護具を着用し、安全に取り扱うこと。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。
皮膚保護の為の処置を講ずること。

製品番号 : 114554
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni
Spectroquant® (Reaktionskuvette)



作成日 2002年06月05日
改訂日 2016年06月17日

保護具 :

保護眼鏡 :

保護メガネを使用する。

保護手袋 :

保護手袋を使用する。

呼吸用保護具 :

蒸気発生の場合は、呼吸保護具を使用する。

環境に対する注意事項 :

下水施設に流してはならない。

その他 :

保護具は、作業場所、有害物の使用量や濃度に応じて選択すること。

9. 物理的及び化学的性質

形 状	: 液体
色	: 赤褐色
臭 い	: エタノール臭
密 度	: 0.93g/cm ³ (20°C)
pH	: ca. 6 (20°C)
蒸 気 圧	: データなし
沸 点	: データなし
引 火 点	: データなし
燃 焼 性	: 適用外
(固体、ガス)	
自然発火点	: データなし
爆 発 限 界	: 下限 データなし
	: 上限 データなし
溶 解 性	: 水に溶ける。

その他

爆発性 : 分類されない

酸化性 : なし

10. 安定性及び反応性

安定性 :

通常の手扱い条件下では安定である。

危険有害反応可能性 :

一般的に水と反応することが知られている。

避けるべき条件 :

データなし

混触危険物質 :

データなし

危険有害な分解生成物 :

データなし

11. 有害性情報

急性毒性 :

経口 :

LD50 (oral/rat) : 14000mg/Kg (RTECS) ヨウ素

吸入 :

製品番号 : 114554
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni
Spectroquant® (Reaktionskuvette)



作成日 2002年06月05日
改訂日 2016年06月17日

データなし
経皮 :
データなし

皮膚刺激性 :
長期のばく露は、皮膚炎を引き起こす。

眼刺激性 :
わずかに刺激するおそれがある。

感作性 :
ヒトによっては感作性を示す場合がある。

生殖細胞変異原性 :
データなし

発がん性 :
データなし

生殖毒性 :
データなし

特定標的臓器毒性-単回ばく露 :
データなし

特定標的臓器毒性-反復ばく露 :
データなし

吸引性呼吸器有害性 :
データなし

追加情報 :
その他の有害性 :
大量に飲み込んだ場合 : 吐き気、嘔吐をおこす。
酩酊、目まい、昏睡、呼吸器麻痺をおこす。

その他 :
毒性に関する量的なデータはない。
この他の有害性を否定することはできないが、それらを予測評価するための十分な知見はない。
適切な安全衛生規定に従って取扱うこと。

1 2. 環境影響情報

生態毒性 :
LC50 0.53 mg/l (96h) (ECOTOX Database)
ニジマス (ヨウ素)
EC50 0.33 mg/l (48h) (ECOTOX Database)
ミジンコ (ヨウ素)

残留性・分解性 :
データなし

生体蓄積性 :
データなし

移動性 :
データなし

PBTアセスメント :
化学的安全評価が不要または実施されていないため、PBT/vPvB 評価データはない。

その他 :
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

製品番号 : 114554
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni
Spectroquant® (Reaktionskuvette)



作成日 2002年06月05日
改訂日 2016年06月17日

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 :

関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装 :

空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号 : 3316

品名 : CHEMICAL KIT

クラス : 9/II

安全対策 :

運送に際して漏れないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

1 5. 適用法令

エタノール

労働安全衛生法第57条の2 : 通知対象物質

労働安全衛生法第57条 : 表示対象物質

ヨウ素

労働安全衛生法第57条の2 : 通知対象物質

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい

安全データシート

製品名 : Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni Spectroquant®

作成日 2002年06月05日
改訂日 2016年06月17日

1. 化学品及び会社情報

製品番号 : 114554
製品名 : Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni Spectroquant® (Ni-1K)
製品和名 : スペクトロクアント® ニッケル セル テスト 測定原理 : 測光分析 0.10 - 6.00 mg/l Ni (Ni-1K)
会社名 : メルク株式会社
住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
製品取扱部門 : メルクミリボア事業本部
MSDS発行部門 : EQJ部/RAグループ
電話番号 : 03-5434-5267
FAX番号 : 03-6369-8617
製造元 : Merck KGaA

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性

皮膚腐食性/刺激性

特定標的臓器毒性 (単回暴露)

: 区分1B

: 区分3 (気道刺激性)

シンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報

H314 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷

H335 呼吸器への刺激のおそれ

注意書き

P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

P301+P330+P331 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

P305+P351+P338 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

P309+P310 ばく露した場合又は気分が悪い場合 : 直ちに医師に連絡すること。

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	CAS番号	EC番号
アンモニア	9.5%	NH ₃	(1)-391	公表	7664-41-7	231-635-3
トリエタノールアミン	38.1%	C ₆ H ₁₅ NO ₃	(2)-308	公表	102-71-6	203-049-8

4. 応急措置

吸入した場合 :

直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。

皮膚に付着した場合 :

製品番号 : 114554
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni
Spectroquant® (Ni-1K)



作成日 2002年06月05日
改訂日 2016年06月17日

多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。
ポリエチレングリコール等の軟膏を塗布する。
直ちに医師の診察を受ける。

眼に入った場合：
多量の水で瞼を開けたまま、よく洗浄する。
直ちに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：
直ちに水(最大コップ2杯)を飲ませる。
嘔吐は避ける(穿孔のおそれ)。
直ちに医師の診察を受ける。
むやみに中和剤等を与えてはならない。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状：
刺激、腐食、目まい、意識不明、下痢、吐き気、嘔吐、虚脱、疲労感、失明のおそれ！

医師に対する特別な注意事項：
情報なし

5. 火災時の措置

消火剤：
水、炭酸ガス、泡、粉末

不適な消火剤：
特になし

特有の危険有害性：
可燃性物質を含有する。
火災時に有害ガスまたは蒸気を発生する。

副生成物：
窒素酸化物

消火を行う者の保護：
適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他：
霧状水で、発生する蒸気等の拡散を抑制する。
消火に用いた排水による、河川や地下水の汚染を防ぐ。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：
漏出物との接触を避ける。
蒸気を吸い込まないように注意する。
適切に換気すること。
作業の際には保護具を着用すること。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

回収・中和等：
排水口をふさぎ、飛散した漏出物は集め、ポンプで回収する。
中和剤で中和し、吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所はきれいに清掃する。

その他：
廃棄物の処理については第13項を参照のこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い :

漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
吸い込んだり眼や皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等、粗暴な取扱をしない。

衛生対策 :

Sec. 8 ばく露防止措置の衛生対策 参照のこと。

保管 :

容器は気密性を保つ。
乾燥状態で保管する。
換気のよい場所に保管する。
点火源、熱源を避けて保管する。
常温(15~25°C)で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

ばく露防止措置 :

設備対策 :

取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。
関係法規に従い、十分な設備対策を行う。

衛生対策 :

適切な保護具を着用し、安全に取り扱うこと。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。
皮膚保護の為の処置を講ずること。

保護具 :

保護眼鏡 :

保護メガネを使用する。

保護手袋 :

保護手袋を使用する。

呼吸用保護具 :

蒸気発生の場合は、呼吸保護具を使用する。

環境に対する注意事項 :

下水施設に流してはならない。

その他 :

保護具は、作業場所、有害物の使用量や濃度に応じて選択すること。

9. 物理的及び化学的性質

形 状	: 液体
色	: 無色
臭 い	: アンモニア臭
密 度	: ca. 1.04g/cm ³ (20°C)
pH	: ca. 12 (20°C)
蒸 気 圧	: データなし
沸 点	: データなし
引 火 点	: データなし
燃 焼 性	: 適用外
(固体、ガス)	
自然発火点	: データなし
爆 発 限 界	: 下限 データなし 上限 データなし

製品番号 : 114554
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni
Spectroquant® (Ni-1K)



作成日 2002年06月05日
改訂日 2016年06月17日

溶解性 : 水に溶ける。

その他

爆発性 : 分類されない

酸化性 : なし

10. 安定性及び反応性

反応性 :

加熱により、空気と爆発混合物を生成する。

安定性 :

空気に敏感である。

危険有害反応可能性 :

激しく反応するおそれ:

無水物、ハロゲン化剤、酸化剤、ヨウ素、ハロゲン、ハロゲン酸化物、水銀、水、銀、塩化物、過酸化水素、酸

アルカリ(アンモニアを生成するおそれがある)

注意! 亜硝酸塩、硝酸塩、硝酸との反応により、ニトロソアミンを生成するおそれがある。

避けるべき条件 :

高熱

混触危険物質 :

非鉄金属, 軽金属

危険有害な分解生成物 :

火災時: 第5項を参照のこと。

11. 有害性情報

急性毒性 :

経口 :

口腔、咽頭に重度の火傷をおこし、食道や胃に穿孔のおそれがある。

吸入 :

粘膜を刺激し、咳、息切れをおこす。

呼吸器官に障害をおこすおそれがある。

経皮 :

データなし

皮膚刺激性 :

火傷をおこす。

眼刺激性 :

重大な損傷を与えるおそれがある。

失明のおそれがある。

感作性 :

データなし

生殖細胞変異原性 :

データなし

発がん性 :

データなし

生殖毒性 :

データなし

特定標的臓器毒性-単回ばく露 :

呼吸器官を刺激するおそれがある。

製品番号 : 114554
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni
Spectroquant® (Ni-1K)



作成日 2002年06月05日
改訂日 2016年06月17日

特定標的臓器毒性-反復ばく露 :
データなし

吸引性呼吸器有害性 :
データなし

追加情報 :

吸収した場合 :

大量の場合 : 吐き気、嘔吐、下痢、目まい、疲労感、虚脱、意識不明に陥る。

その他の有害性 :

肝臓、腎臓に障害をおこす。

その他 :

毒性に関する量的なデータはない。

亜硝酸または硝酸と反応して、動物実験において発がん性が認められるニトロソアミンを生成するおそれがある。

この他の有害性を否定することはできないが、それらを予測評価するための十分な知見はない。

適切な安全衛生規定に従って取扱うこと。

1 2. 環境影響情報

生態毒性 :
データなし

残留性・分解性 :
データなし

生体蓄積性 :
データなし

移動性 :
データなし

PBTアセスメント :

化学的安全評価が不要または実施されていないため、PBT/vPvB 評価データはない。

その他 :

自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 :

関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装 :

空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号 : 3316

品名 : CHEMICAL KIT

クラス : 9/II

安全対策 :

運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

製品番号：114554
製造元：Merck KGaA
製品名：Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni
Spectroquant® (Ni-1K)



作成日 2002年06月05日
改訂日 2016年06月17日

1 5. 適用法令

アンモニア

労働安全衛生法第57条の2：通知対象物質

労働安全衛生法第57条：表示対象物質

労働安全衛生法特化則：第3類物質

トリエタノールアミン

化学兵器禁止法：第2種指定物質（原料物質）

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律：優先評価化学物質

労働安全衛生法第57条の2：通知対象物質

労働安全衛生法第57条：表示対象物質

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい

安全データシート

製品名 : Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni Spectroquant®

作成日 2002年06月05日
改訂日 2016年06月17日

1. 化学品及び会社情報

製品番号 : 114554
製品名 : Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni Spectroquant® (Ni-2K)
製品和名 : スペクトロクアント® ニッケル セル テスト 測定原理 : 測光分析 0.10 - 6.00 mg/l Ni (Ni-2K)
会社名 : メルク株式会社
住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
製品取扱部門 : メルクミリボア事業本部
MSDS発行部門 : EQJ部/RAグループ
電話番号 : 03-5434-5267
FAX番号 : 03-6369-8617
製造元 : Merck KGaA

2. 危険有害性の要約

GHS 分類
物理化学的危険性
引火性液体 : 区分2

シンボル



注意喚起語 危険

危険有害性情報
H225 引火性の高い液体及び蒸気

注意書き
P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	CAS番号	EC番号
エタノール	98.8%	CH ₃ CH ₂ OH	(2)-202	公表	64-17-5	200-578-6

4. 応急措置

吸入した場合 :
直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。

皮膚に付着した場合 :
多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。

眼に入った場合 :
多量の水で瞼を開けたまま、よく洗浄する。
必要ならば、眼科医の診察を受ける。

製品番号 : 114554
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni
Spectroquant® (Ni-2K)



作成日 2002年06月05日
改訂日 2016年06月17日

飲み込んだ場合 :

直ちに水(最大コップ2杯)を飲ませる。
不快を生ずる場合は、医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 :

刺激作用、呼吸器麻痺、目まい、昏睡、酩酊、吐き気、嘔吐

医師に対する特別な注意事項 :

情報なし

5. 火災時の措置

消火剤 :

炭酸ガス, 泡, 粉末

不適な消火剤 :

特になし

特有の危険有害性 :

可燃性物質。蒸気は空気より重く、床に沿って拡散する。
常温で、空気と混合して爆発性混合物を生成する。
フラッシュオーバーに注意すること。
火災時に有害ガスまたは蒸気を発生する。

消火を行う者の保護 :

適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

その他 :

霧状水で容器を冷やす。
消火に用いた排水による、河川や地下水の汚染を防ぐ。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 :

漏出物との接触を避ける。
蒸気を吸い込まないように注意する。
適切に換気すること。
作業の際には保護具を着用すること。

環境に対する注意事項 :

下水施設に流してはならない。爆発性。

回収・中和等 :

排水口をふさぎ、飛散した漏出物は集め、ポンプで回収する。
吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所はきれいに清掃する。

その他 :

廃棄物の処理については第13項を参照のこと。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い :

漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。
吸い込んだり眼や皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。
炎、高温体、点火源との接触を避ける。
静電気の発生には注意を払うこと。
容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、または引きずる等、粗暴な取扱をしない。

製品番号 : 114554
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni
Spectroquant® (Ni-2K)



作成日 2002年06月05日
改訂日 2016年06月17日

衛生対策 :

Sec. 8 バク露防止措置の衛生対策 参照のこと。

保管 :

容器は気密性を保つ。
乾燥状態で保管する。
換気のよい場所に保管する。
点火源、熱源を避けて保管する。
常温 (15~25°C) で保管する。

8. バク露防止及び保護措置

ばく露防止措置 :

設備対策 :

取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。
関係法規に従い、十分な設備対策を行う。

衛生対策 :

適切な保護具を着用し、安全に取り扱うこと。
作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。
皮膚保護の為の処置を講ずること。

保護具 :

保護眼鏡 :

保護メガネを使用する。

保護手袋 :

保護手袋を使用する。

呼吸用保護具 :

蒸気発生の場合は、呼吸保護具を使用する。

その他の保護具 :

難燃性の帯電防止保護衣を着用する。

環境に対する注意事項 :

下水施設に流してはならない。爆発性。

その他 :

保護具は、作業場所、有害物の使用量や濃度に応じて選択すること。

9. 物理的及び化学的性質

形 状	: 液体
色	: 無色
臭 い	: エタノール臭
臭いの閾値	: 0.1~5058.5 ppm (エタノール)
密 度	: ca. 0.8g/cm ³ (20°C)
蒸 気 圧	: データなし
沸 点	: データなし
引 火 点	: ca. 9°C
燃 焼 性	: 適用外
(固体、ガス)	
自然発火点	: データなし
爆 発 限 界	: 下限 3.5 %(V) (エタノール)
	: 上限 15 %(V) (エタノール)
溶 解 性	: 水に溶ける。

その他

発火点 : 425°C (エタノール)

爆発性 : 分類されない

製品番号 : 114554
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni
Spectroquant® (Ni-2K)



作成日 2002年06月05日
改訂日 2016年06月17日

酸化性 : なし

10. 安定性及び反応性

反応性 :

蒸気は、空気と爆発混合物を生成するおそれがある。

安定性 :

通常の手扱い条件下では安定である。

危険有害反応可能性 :

引火または可燃性ガス／蒸気を生成するおそれ:

酸化クロム(VI)、過酸化水素、六フッ化ウラン、二酸化窒素、硝酸、リン酸化物、過マンガン酸、過塩素酸、硫酸、過マンガン酸カリウム、過塩素酸塩、フッ素、エチレンオキシド、塩化クロミル、ハロゲン間化合物、強酸化剤、アルカリ酸化物、アルカリ土類金属、アルカリ金属

避けるべき条件 :

熱

引火点マイナス15Kを臨界値とみなす。

混触危険物質 :

ゴム, プラスチック

危険有害な分解生成物 :

データなし

11. 有害性情報

急性毒性 :

経口 :

吐き気、嘔吐をおこす。

吸入 :

粘膜をわずかに刺激する。

吸収される。

経皮 :

データなし

皮膚刺激性 :

継続的に接触した場合、皮膚は脱脂され炎症をおこすおそれがある。

眼刺激性 :

わずかに刺激するおそれがある。

感作性 :

データなし

生殖細胞変異原性 :

データなし

発がん性 :

データなし

生殖毒性 :

データなし

特定標的臓器毒性-単回ばく露 :

データなし

特定標的臓器毒性-反復ばく露 :

データなし

吸引性呼吸器有害性 :

製品番号：114554
製造元：Merck KGaA
製品名：Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni
Spectroquant® (Ni-2K)



作成日 2002年06月05日
改訂日 2016年06月17日

データなし

追加情報：

吸収した場合：

大量の場合：目まい、酩酊、昏睡、呼吸器麻痺をおこす。

その他の有害性：

酩酊に陥る。

その他：

毒性に関する量的なデータはない。

この他の有害性を否定することはできないが、それらを予測評価するための十分な知見はない。

適切な安全衛生規定に従って取扱うこと。

1 2. 環境影響情報

生態毒性：

LC50 8140 mg/l (48h) (IUCLID)

ゴールドエンオルフェ (エタノール)

EC50 9268~14221 mg/l (48h) (IUCLID)

ミジンコ (エタノール)

EC5 65 mg/l (72h)

鞭毛虫類 (エタノール)

IC5 5000 mg/l (7d)

藻類 (エタノール)

EC5 6500 mg/l (16h) (IUCLID)

細菌 (シュードモナス属) (エタノール)

残留性・分解性：

生分解性 94%

OECD TG 301E

良分解性である。

BOD 930~1670 mg/g (5d) (エタノール)

ThOD 2100 mg/g (エタノール)

Ratio COD/ThBOD 90% (エタノール)

生体蓄積性：

データなし

移動性：

データなし

PBTアセスメント：

化学的安全評価が不要または実施されていないため、PBT/vPvB 評価データはない。

その他：

自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物：

関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装：

空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

製品番号 : 114554
製造元 : Merck KGaA
製品名 : Nickel Cell Test Method: photometric 0.10 - 6.00 mg/l Ni
Spectroquant® (Ni-2K)



作成日 2002年06月05日
改訂日 2016年06月17日

1 4. 輸送上の注意

国連番号 : 3316
品名 : CHEMICAL KIT
クラス : 9/II

国内規制 :

消防法 : 第四類 アルコール類 II 水溶性

安全対策 :

運送に際して漏れないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

1 5. 適用法令

消防法 : 第四類 アルコール類 II 水溶性

エタノール

労働安全衛生法第57条の2 : 通知対象物質

労働安全衛生法第57条 : 表示対象物質

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい